

主 題：
神のエコノミーのための神の統治の下で、
クリスチャン生活と召会生活をする

標 語

ペテロの第一と第二の手紙の主題は神の統治ですが、
神の統治に関するすべてのことは、
わたしたちをこれらの手紙の中心的な焦点と
基本的な構造に戻すべきあるということを、
わたしたちは見る必要があります。
それは、わたしたちの満ち満ちた享受としての三一の神であって、
神のエコノミーを遂行します。

ペテロの文書の尊さは、彼がクリスチャン生活と神の統治を結合して、
クリスチャン生活と神の統治が、
対になって並行することを啓示していることにあります。

「あらゆる恵みの神」、すなわち信者たちを
ご自身の永遠の栄光の中へ召した方は、
彼らの苦難を通して、彼らを成就し、堅固にし、
力づけ、土台づけてくださいます。
この「あらゆる恵み」とは、「神の真の恵み」であり、
信者たちはこの恵みの中へと入り、その中に立つべきです。

わたしたちはキリストにある信者として、
わたしたちの原型としてのキリストの複製となることができ、
キリストをわたしたちの魂の牧者として経験し、
享受することができます。

神のエコノミーのための神の統治の下で、
クリスチャン生活と召会生活をする

メッセージ 2

神の統治の下でクリスチャン生活をする

聖書：Ⅰ ペテロ 1:17, 2:21-24, 4:17-19, 5:6

神の統治	Ⅰ ペテロ 1:17、そして、人を偏り見ることなく、 それぞれの行ないに応じて裁く 方を、あなたがたは御父と呼ぶのであるなら、 4:17、なぜなら、 今や裁きが神の家から始まる 時だからです。 5:6、ですから、 神の力ある御手の下に へりくだらされなさい。
クリスチャン生活	2:21、あなたがたが召されたのはこのためです。なぜなら、キリストもあなたがたのために苦しみを受け、あなたがたが 彼の足跡に従う ようにと、 原型 を残されたからです。 2:24、わたしたちが 罪に死んで、義に生きる ために、 4:19、ですから、神のみこころによって苦難を受ける者たちも、良いことを行なって、自分の 魂を信実な創造主にゆだねなさい 。

神の統治の下で	Ⅰ	神の宇宙的な統治	A-B	Ⅰ、Ⅱ ペテロは神の統治と関係がある
			C-E	神は裁きによって神の統治を執行する
どのようにクリスチャン生活をするか	Ⅱ	ペテロの文書の尊さは、彼がクリスチャン生活と神の統治を結合していることにあります、	主イエスは神の統治の下にある人の生活をしました	
	Ⅳ	わたしたちは神の行政の下にあるクリスチャン生活をします	A	主を原型とし、彼の足跡に従う
			B	聖なる畏れのうちに過ごす
			C	神の力ある御手の下にへりくだされる
			D	魂を信実な創造主にゆだねる
			E	罪に死んで、義に生きる

神の宇宙的な統治

Ⅰ. ペテロの第一と第二の手紙は、**神の宇宙的な統治**についてです：

A-B；Ⅰ、Ⅱ ペテロは神の統治と関係がある

***ペテロ第一の主題：神の統治の下にあるクリスチャン生活**

A. **ペテロの第一の手紙の主題**は、**神の統治の下にあるクリスチャン生活**です。特に神が彼の**選**びの民を取り扱うことでの、神の統治を見せています——1:2。

***ペテロの第二の手紙の主題：神聖な備えと神聖な統治**

B. **ペテロの第二の手紙の主題**は、**神聖な備えと神聖な統治**であり、これは神がわたしたちを統治しているとき、わたしたちが**必要とするものをすべて供給**することを見せています——1:1-4, 3:13。

Ⅱ ペテロ 1:1、わたしたちと共に 同じ尊い信仰を割り当てられている 人たちへ。 1:2、 恵みと平安が ……あなたがたにますます満ちあふれますように 1:3、彼の神聖な力は…… 命と敬虔にかかわるすべての事柄 を、わたしたちにすでに与えています。 1:4、彼はその栄光と美德を通して、 尊く、際立って偉大な約束 を、わたしたちにすでに与えてくださっています…… 神聖な性質にあずかる者となる ためです。

*C-E:神は裁きによって神の統治を執行します

C. 神は裁くことによって統治します。神の裁きは彼の統治を遂行するためです—— I ペテロ 1:17, 4:17:

1. ペテロの第一と第二の手紙は神の統治に関するものであるので、これらの手紙で神の裁きと主の裁きが、主要な項目の一つとして繰り返し述べられています—— I ペテロ 2:23, 4:5-6, 17. II ペテロ 2:3-4, 9, 3:7。
2. 各種の裁きを通して、主なる神は全宇宙を一掃し、きよめて、新しい天と新しい地を持ち、彼の義に満ちた新しい宇宙とならせ、彼の喜びとします——13 節。

D. I ペテロ第 1 章 17 節の裁きは、御父が執行する裁きであり、それは将来の裁きではなく、神が現在、日ごとに、統治上、彼の子供たちを対処する裁きです:

1. 御父はわたしたちを再生して、聖なる家庭を生み出しました。その聖なる家庭とは、聖なる御父と聖なる子供たちです——3, 15, 17 節。
2. 聖なる子供たちとして、わたしたちは聖なる生活様式の中を歩くべきです (15-16 節)。そうでないと、父なる神は彼の統治において裁き主となり、わたしたちの聖でないことを対処します (4:15-17, ヘブル 12:9-10)。

E. 神の統治における懲らしめる裁きは、神の家から始まります—— I ペテロ 4:17:

1. 神は彼の統治に符合しないすべてのものを裁きます。ですから、この時代にわたしたち、神の子供たちは、神の日ごとの裁きの下にいます——1:17。
2. 神は彼の統治上の管理の裁きの中で、烈火のような苦難を用いて信者たちを対処します。この裁きは彼ご自身の家から始まります——4:12, 17。
3. この裁きの目的は、わたしたちが霊の中で神にしたがって生きようになることです——6 節。

ペテロの文書の尊さは、彼がクリスチャン生活と神の統治を結合していることにあります、

II. ペテロの文書の尊さは、彼がクリスチャン生活と神の統治を結合して、クリスチャン生活と神の統治が、対になって並行することを啓示していることにあります—— I ペテロ 1:17, 2:21, 24, 3:15, 4:17, 5:5-8:

*クリスチャン生活と神の統治の結合

- A. 三一の神はキリストの中で長い過程を経過して、命を与える霊と成り、わたしたちの中に住みました。これはわたしたちのクリスチャン生活のためです——ヨハネ 1:14, 14:17, I コリント 15:45 後半, 6:17。
- B. それと同時に、三一の神はなおも宇宙の創造主であり、またその支配者です—— I ペテロ 4:19。

結合した理由 (原因)

*旧創造を対処するため:

C. わたしたちは神から生まれて霊の命を持ち、新創造となりましたが、なおも旧創造の中にあります——ヨハネ 1:12-13, 3:3, 5-6, II コリント 5:17:

1. こういうわけで、わたしたちは神の統治上の対処を必要とするのです—— I ペテロ 1:17。

*命の成長のため:

2. クリスチャンの命が成長するために、わたしたちは神の統治の取り扱いを必要とします——2:2. 4:17. II ペテロ 1:5-7。

主イエスは神の統治の下にある人の生活をしました

- III. 主イエスは地上にいたとき、完全に神の統治の下にある人の生活をし、彼に関するすべてのことを神の統治にゆだねました——ヨハネ 6:38. I ペテロ 2:21-23:

*彼に関するすべてのことを神の統治にゆだねました

- A. 主はご自身のすべての辱めと傷を、統治の中で義しく裁く方、義なる神にゆだね続け、ご自身をこの方に服従させました。主はこの義なる方に信頼し、この方の統治を承認しました——23 節。

*教えを受けた者の生活をする

- B. 神が人としてのキリストに助言したとき、キリストの内なる各部分は神との接触を通して、神と一であり、彼を教えました——詩 16:7. イザヤ 50:4。

わたしたちは神の行政の下にあるクリスチャン生活をします

- IV. わたしたちはキリストにある信者、また神の子供たちとして、神の統治の下にあるクリスチャン生活をすべきです——ヨハネ 3:15. 1:12-13. I ペテロ 4:13-19. 5:6-8:

*主を原型とし、彼の足跡に従う

- A. ペテロの手紙が啓示しているキリストは、神が苦難を通して執行する統治上の対処を、わたしたちが受け入れることができるようにしてくださる方です——I ペテロ 1:6-8. 2:3-4, 19, 21-25. 3:18, 22. 4:1, 15-16. 5:8-9。

*聖なる畏れのうちに過ごす

- B. わたしたちは寄留の時を、聖なる畏れのうちに過ごすべきです。この聖なる畏れとは、健康で真剣な用心深さのことであり、わたしたちを導いて、すべての生活様式において聖とならせます——1:15, 17。

*神の力ある御手の下にへりくだされる

- C. わたしたちは、神の統治を執行する力ある御手の下にへりくだらされているべきです——5:6:

1. 6 節で、「神の力ある御手」は、神の行政を執行する御手を指しており、特に彼の裁きにおいて見られます——1:17. 4:17。
2. 神の力ある御手の下にへりくだられるとは、神によってへりくだるようにさせられることです。しかしながら、わたしたちは神の働きと協力し、進んで神の力ある御手の下にへりくだられ、低くされなければなりません——5:6。

*魂を信実な創造主にゆだねる

- D. わたしたちは自分の魂を、信実な創造主にゆだねるべきです——4:19:

1. 神はわたしたちの魂を保護することができ、彼の愛する信実な顧みは、彼の統治上の管理の中の公正を伴います。
2. 神は彼の統治においてわたしたちを裁いているとき、信実に彼の愛の中でわたしたちを顧みています。わたしたちは彼の取り扱いの裁きを受けているとき、自分の魂をわたしたちの創造主の信実な顧みにゆだねるべきです——マタイ 10:28. 11:28-

29。

***罪に死んで、義に生きる**

E. キリストの死の中で、わたしたちは罪に死にました。それによってキリストの復活の中で、わたしたちは神の統治の下で義に生きます—— I ペテロ 2:24 :

1. 神の統治は義の上に確立されます（詩 89:14 前半）。彼の統治の下で生きる神の民として、わたしたちは義なる生活をしなければなりません。
2. 「義に生きる」という表現は、神の統治上の要求を満たすことと関係があります—— I ペテロ 2:24 :
 - a. わたしたちが救われたのは、神の統治の下で正しく生きるため、すなわち、神の統治の義なる要求にふさわしく生きるためです。
 - b. わたしたちはキリストの死の中で、罪から分離され、彼の復活の中で、生かされました。それは、わたしたちがクリスチャン生活の中で、自然に神の統治の下で義に生きるためです——ローマ 6:8, 10-11, 18. エペソ 2:6. ヨハネ 14:19. II テモテ 2:11。